

日本初。1口3万円。新しいファッションを応援するファンド、パルコから 「FIGHT FASHION FUND by PARCO」 出資先候補3組決定のお知らせ

株式会社パルコ（以下パルコ）は、マイクロファンド運営会社、ミュージックセキュリティーズ株式会社（以下MS）のコミュニティ型マイクロ投資プラットフォームサービス『セキュリテ』を活用したファッション事業者支援サービスを10月20日より始動しております。

今般、出資先候補3組が決まりましたので、本サービスの概要とともにお知らせ致します。

- ・ JUN OKAMOTO（ジュン オカモト）／岡本 順
- ・ THEATRE PRODUCTS（シアタープロダクツ）／武内 昭 中西 妙佳
- ・ my panda（マイ パンダ）／株式会社スマイルズ 中村 裕子

MSの「コミュニティ型マイクロ投資プラットフォームサービス」をパルコが活用し、次世代のファッションデザイナーが必要としている「資金」「ビジネスネットワーク」「販売機会やPR機会」などを支援するものです。出資先は公募の上、パルコが3事業者を選定し、「そのファッションを応援したい」という個人（支援者）から小口出資の形で、1口3万円・最大400口（1事業者あたり最大約400万円）を出資先事業者の商品原資として募る予定です。パルコが中心となり、業界の垣根を越えて、志を同じくする他組織や個人と広く連携して進めます。ファッション業界におけるインキュベーション施策は、既に多くの企業や組織がおこなっていますが、「資金」「ビジネスネットワーク」「販売機会やPR機会提供」が、三位一体となった本取り組みは、これまでに類を見ない日本初の取り組みとなります。

スケジュール

- ・ 出資先公募締切 2011年11月21日（月）
- ・ 出資先候補開示 2011年12月13日（火）
- ・ 出資者募集 2012年 1月下旬（予定）～2012年4月下旬（予定）
- ・ ファンド運営 2012年 5月（予定）～2013年8月（予定）
- ・ 償還 2013年10月（予定）

出資先候補

※デザイナー氏名 五十音順

- ・ JUN OKAMOTO（ジュン オカモト）／岡本 順

2002年パリを拠点にブランドをスタート、2010年より拠点を東京に移しました。一步上のステージを目指す為、出資者、賛同人との交流機会を活用してブランドの認知度を上げ、更なる事業成長に繋げたいと考えています。

- ・ THEATRE PRODUCTS（シアタープロダクツ）／武内 昭 中西 妙佳

2001年の設立以来、「劇場」をコンセプトにした個性的なクリエイションが人気のブランド。本ファンドを活用して消費者と創り手の新しい関係性を提案し、日本のクリエイションやファッションの誇りを再確認したいと意気込んでいます。

- ・ my panda（マイ パンダ）／株式会社スマイルズ 中村 裕子

株式会社スマイルズが展開するネクタイブランド「ジラフ」のデザイナーが本ファンドを活用して新しいチャレンジを計画しています。

パルコの想い

パルコは、1969年の創業以来、新しい生活文化の提供により、世の中に貢献をしつづけていこうと考え、活動してまいりました。世の中が不透明感を増しているいま、パルコは「LOVE HUMAN.」というメッセージのもと、ファッション・演劇・音楽・映像・アート・出版など「文化」が世の中に与える意味を認識し、心豊かな人生を送ることへの讃歌を贈りたいと考えています。

多くの方々と広く連携し、日本が世界に誇れる「ジャパン・ファッション」をさらに盛り上げ、生活者が多様性のあるファッションを楽しむことのできる環境づくりを実現するために、本プロジェクトを立ち上げます。売場・宣伝・イベント・エンタテインメント・ECなどパルコグループ各社が持つ事業領域や強みを活かし、出資先事業者を応援してまいります。



概要

1口3万円の「小額出資」と「仲間づくり（ファンづくり）」を通じて、次世代を担うファッションデザイナーの事業成長を応援するファンクラブ型の出資スキーム、「コミュニティ型マイクロファンド」の仕組みをMSのサービスを活用して提供します。

スキーム

・出資者：

出資先のものづくりに共感を持つ生活者個人。1プロジェクトにつき、商品原資として、1口3万円・最大400人・計1,200万円（1事業者当り最大約400万円）を募集。

※出資口数は1人10口を上限とする予定です ※目安として、出資額が120万円を下回った場合はファンド未成立とする予定です。

・出資先：

1プロジェクトにつき3事業者を公募。ものづくりに情熱を持ち事業成長が期待できるファッション事業者を選定します。

・パルコ：

出資先の公募選定・出資者募集のPR・出資者と出資先のコミュニティ創出・出資先事業者の事業成長支援を行います。

※コミュニティ創出：出資者と出資先の交流イベント、出資先のファッションショー招待などを予定しています。

※事業成長支援：パルコの店舗やECにおける販売機会の提供、イベント・宣伝などプロモーションにおける連動を予定しています。

パルコ単独ではなく、連携組織や賛同人の方々と広く連携します。

・MS：

マイクロファンドの組成・出資者募集・運営・

管理・監査などをおこないます。

・賛同人（コミッティ）：

出資者と出資先のコミュニティ創出・出資先事業者PRなど事業成長支援を各々の得意な領域でご協力いただきます。

※現時点でご賛同いただいている方々、応援メッセージは、別紙ご参照ください

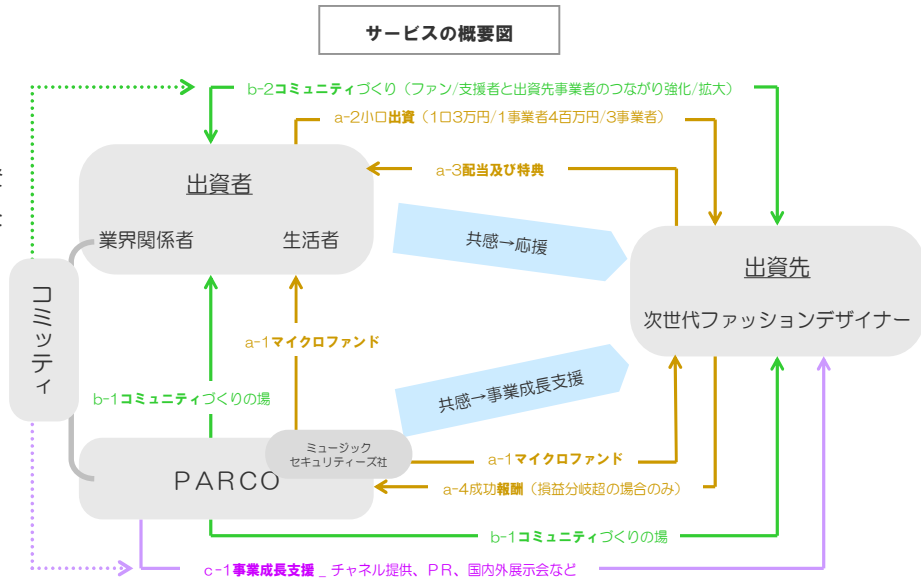
連携先

- ・経済産業省クリエイティブ産業課

：クールジャパン推進、クリエイティブTOKYOプロジェクトなどで連携

- ・JFW（一般社団法人 日本ファッション・ウィーク推進機構）

※ 今後、さまざまな組織と取り組みを増やしていく予定です



目的

・次世代を担う才能を持っていながら、十分な資金や顧客、ビジネスパートナー、事業機会などを持たないファッション事業者の事業成長支援を実現し、ジャパン・ブランド、ジャパン・ファッションの活性化を目指します。

・パルコは現中期経営計画で標榜している「都市のライフスタイルプロデューサー」として、生活者に、自身が共感できる「つくり手（ファッション事業者）」に小額出資という一歩踏み込んだかたちで「応援」「参加」ができる新しい楽しみ方、つながり方を提供します。

この取り組みを通じて、購買やSNSに続く「第3のつながり」をつくり手と生活者双方に提供します。

MS社概要

ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表者 小松 真実 設立日：2001年11月26日 資本金：1億7,246万5,300円

小額投資ができるマイクロ投資プラットフォーム「セキュリティ」を運営しています。これまでに、アーティスト（ミュージシャン）の活動を支援する音楽ファンド、水と麹のみで醸す純米酒（日本酒）を応援する純米酒ファンド。東日本大震災によって被害を受けた企業の復興を支援する「セキュリティ被災地応援ファンド」など、約130本の取扱を行っています。

賛同人

主旨にご賛同いただき、ご協力を賜る方々は次の通りです ※五十音順

川島 蓉子 氏 (伊藤忠ファッションシステム株式会社 マーケティングマネジャー)
 栗野 宏文 氏 (クリエイティブアドバイザー)
 信田 阿芸子 氏 (JFW 日本ファッション・ウィーク推進機構 国際ディレクター)
 成美 弘至 氏 (京都造形大学准教授)
 西谷 真理子 氏 (元「ハイファッション」副編集長)
 羽場 由美子 氏 (「装苑」編集長)
 山田 遊 氏 (メソッド代表)
 山室 一幸 氏 (WWDジャパン編集長)
 湯山 玲子 氏 (著述家、クリエイティブディレクター)

今後もさまざまな方々に賛同人としてご協力をいただけるよう、働きかけをおこなってまいります。

賛同人メッセージ

川島 蓉子 氏

日本のファッションデザインが、ファッション以外のデザインと、
 そして海外のファッションデザインと、もっと密につながってほしいと思います。
 大きなエールを送ります！

栗野 宏文 氏

‘良いクリエイションは良いビジネスを生む’これはファッション業界の大先輩であるAさんが常におっしゃっていることなのですが、
 僕は100%賛同します。
 そして、何かの目標を実現するためには、どんなに小さなことからでも、まずは始めてみるのが重要…とも思っています。
 ファッションで人々を幸せにしたい、ファッションで世界を平和にしたい、と、ずっと思い続けてきました。
 日本と世界とが、より良い明日を迎えるために、まずはできることから始めましょう。
 本マイクロファンドが、その新しい世界へと繋がるものである、と強く信じ、応援していきたいと思えます。

山室 一幸 氏

「FIGHT FASHION FUND by PARCO」に向けて

日本のファッション・デザイナーには、世界のどの国にも見られない独創的なクリエイションがあります。
 欧米社会に厳然と存在するヒエラルキー（階級意識）がない日本独自のスタイリング、素材の加工やディテールに対するマニアックなこだわり、「MADE IN JAPAN」の矜持を持つ職人たちが誇る匠の技……グローバルなファッションの視座からすれば、“ニッチ”と称される彼らのクリエイションこそ、「日本が世界の未来になる」ための大いなる可能性を秘めているのです。
 確かに世界的なコングロマリットの傘下で、毎シーズンのファッションショー開催に数億円の予算が掛けられるラグジュアリー・ブランドと比較して、数百万円のショー経費捻出に苦勞している彼らの存在は、単にビジネス規模から見れば「蟻と象の闘い」かもしれません。しかし、ファッションとアートが本格的に融合し始めた2010年代のトレンドシーンにおいて、「服として着るコンテンポラリー・アート」として彼らのクリエイションを世界に発信することは、“蟻が象を倒せる”ひとつの解決策であるように思えます。新しい才能を“アーティスト”として応援する「FIGHT FASHION FUND」が、ファッション・ビジネスの斬新なスキームになることに心から期待します。

お問合せ先

プロジェクト概要に関するお問合せ 株式会社バルコ 広報室 03-3477-5710

「コミュニティ型マイクロファンド」に関するお問合せ ミュージックセキュリティーズ株式会社 神谷（かみや）03-5948-7301